

教職員の皆様へ

情報ネットワーク社会に必要な知識を e ラーニングで身に付けよう！ — 「INFOSS 情報倫理」の受講について—

情報ネットワーク社会といわれる現代社会において、大学の様々な活動を進める上で欠かせない ICT (情報通信技術) に関する最新知識や法律、マナー等を習得するため、e ラーニング教材「INFOSS 情報倫理」を用意しています。

また、近年、個人情報漏えい事件が社会問題化しています。本学においても適切な個人情報の保護・管理の徹底が求められていることを受け、2020 年度から本コースに「個人情報、機密情報の盗難・漏えいを防ぐためのチェックリスト」を追加し、併せて個人情報、機密情報の取扱いの重要性を再認識してもらうこととなりました。INFOSS 情報倫理は、修了テストに合格し、かつチェックリストの提出をもって受講完了とします。

※ 有効期限は 3 年度分 (2018 年度～2020 年度) です。有効期限が切れたら再受講が必要です

＜受講方法＞

1. 筑波大学の e ラーニングシステム manaba

(https://manaba.tsukuba.ac.jp/ct/home_selfregistration_197840) にアクセスし、UTID-13 (職員証裏記載の 13 桁の番号) または UTID-NAME (familyname.firstname.zz の形式) をした最大 20 文字の文字列) とパスワードを入力して、ログインしてください。インターネットが利用できる環境であれば、どこからでも受講することができます。

※ パスワードがわからない場合は、職員証を持参し、学術情報メディアセンター事務室又は附属図書館のカウンターへ。

2. コースを確認して、「登録」をクリックして下さい。これでコース登録完了です。

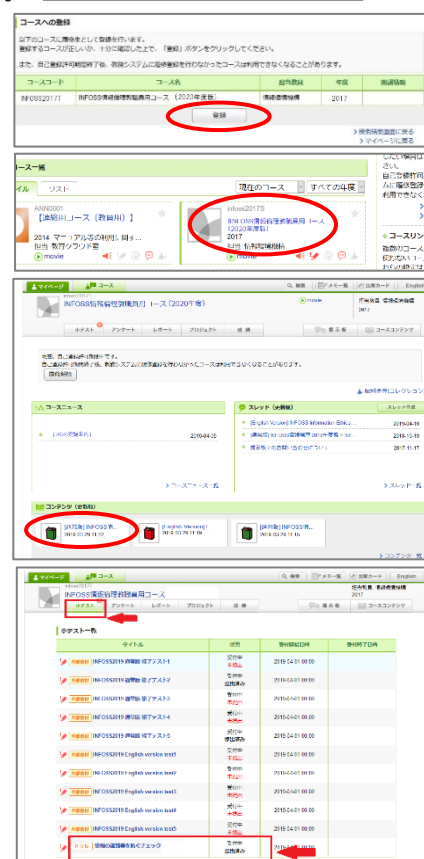
3. コース登録が完了すると、マイページに「INFOSS 情報倫理教職員用コース」が表示されますので、クリックしてコースにアクセスしてください。

4. まずは、コンテンツをクリックして、教材で学習しましょう。教材は、「速習版」、「通常版」、「English Version」がありますので、いずれかを受講してください。受講時間の目安は、「速習版」で 30～60 分です。

5. 教材で一通り学習したら、「修了テスト」を受講します。択一式問題に回答し、最後に「提出」ボタンをクリックしてください。

6. 「速習版修了テスト」、「通常版修了テスト 1～5」、「English version test 1～5」のうちでいずれか 1 つ以上が「提出済み」となれば、「個人情報、機密情報の盗難・漏えいを防ぐためのチェックリスト」に回答できます。

7. 最後に、「個人情報、機密情報の盗難・漏えいを防ぐためのチェックリスト」に回答し、状態が「提出済み」となっていれば、受講完了です。



問合せ先：情報環境機構（学術情報部情報基盤課）

Tel：029-853-2073,2077

Email：oii-security@oii.tsukuba.ac.jp

■情報環境機構サイト-e ラーニング教材「INFOSS 情報倫理」の受講について

＜<https://oii.tsukuba.ac.jp/infoass/>＞

◆e ラーニング受講管理システム（受講状況確認システム）

＜<https://lms4el.sec.tsukuba.ac.jp/>＞

